

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市西城町 高尾辺地  
(辺地の人口 79 人、面積 4.9 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

庄原市西城町高尾

(2) 辺地の中心の位置

庄原市西城町高尾 218 番地 1

(3) 辺地度点数

213 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、市の中心部から東北へ約 31km に位置し、国道 314 号線と県道油木小奴可線に接続する市道に沿って細長く形成された山村集落であるが、過疎化の進行により地域活力の停滞が顕著となっている。

住民の主たる移動手段は自動車であるが、地理的条件により幅員が狭隘な路線が多く、冬季の積雪により通行が困難となる場合もあることから、日常生活に支障をきたしている。

地域住民の利便性・安全性を確保し、生活環境と産業基盤の向上を図るため、早急な道路網の改良・整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施 設 名	区 分 事業主体	事 業 費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道榎ヶ峠線)	庄原市	107, 100	—	107, 100	107, 100
合	計	107, 100	—	107, 100	107, 100

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市東城町 小奴可辺地  
(辺地の人口 1,217 人、面積 86.1 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

### (1) 辺地を構成する町又は字の名称

庄原市東城町小奴可、加谷、内堀、塩原、千鳥、小串  
(但し、国定公園の区域を除く。)

### (2) 辺地の中心の位置

庄原市東城町小奴可 2658 番地 3

### (3) 辺地度点数

162 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、市の中心から北東へ約 35 km に位置し、北は鳥取県、東は岡山県に接している。平坦地に乏しい急峻な地形に加え、標高 500m 以上に集落が点在する山間の農村地域である。

本地域内を通過している J R 芸備線は運行便数が少なく極めて不便であり、地域内を通過する国道 314 号線が住民の生産活動や利便性を確保する上で重要な役割を果たしているが、各集落から国道に通じる県道や市道、農道は未整備の箇所が多く、早急な道路網の改良・整備が必要となっている。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道笑田線)	庄原市	150,000	—	150,000	150,000
市道・橋りょう (市道塩原加谷線)	庄原市	92,000	—	92,000	92,000
市道・橋りょう (市道小奴可駅前線)	庄原市	25,700	—	25,700	25,700
合 計		267,700	—	267,700	267,700

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市東城町 八幡辺地  
(辺地の人口 832 人、面積 45.1 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

### (1) 辺地を構成する町又は字の名称

庄原市東城町保田、川鳥、森、田黒、菅（但し、受原行政区を除く）

### (2) 辺地の中心の位置

庄原市東城町森 151 番地 1

### (3) 辺地度点数

150 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、市の中心部から東へ約 49 k m に位置し、標高 1,009m の飯山山麓に広がる平坦地に乏しい農村地帯であり、過疎化の進行により地域活力の停滞が顕著となっている。

道路網については、国道 314 号線の整備が完了し、住民の利便性や生産活動において重要な役割を果たしているが、これに接続する市道や農林道の整備が遅れているため、車輛の通行や日常生活に支障をきたしている。

地域の活性化、住民の利便性向上及び生産活動の促進に向け、早急な道路網の整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道川除線)	庄原市	52,000	—	52,000	52,000
市道・橋りょう (市道川鳥陰地線)	庄原市	32,100	15,800	16,300	16,300
合	計	84,100	15,800	68,300	68,300

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市東城町 田森辺地  
(辺地の人口 605 人、面積 30.3 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

### (1) 辺地を構成する町又は字の名称

庄原市東城町栗田、竹森

(但し、桜森、末政、屋敷田、末木行政区を除く。)

### (2) 辺地の中心の位置

庄原市東城町栗田 1330 番地 2

### (3) 辺地度点数

137 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、市の中心から東北東へ約 56 km に位置し、東は岡山県に接しており、成羽川の支流である栗田川沿いに集落が点在する過疎化の進行が著しい農村地域である。

本地域内を主要地方道足立東城線が縦断しており、地域住民の生活路線として重要な役割を果たしているが、未整備の箇所が多く、またこれに接続する市道や農道の整備も遅れているため、車輛の通行や日常生活に支障をきたしている。

地域住民の利便性・安全性を確保する上で、早急な道路網の改良・整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 29 年度まで 2 年間

(単位：千円)

区 分 施 設 名 事業主体		事 業 費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道東南線)	庄原市	50,000	—	50,000	50,000
合 計		50,000	—	50,000	50,000

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市東城町 帝釈辺地  
(辺地の人口 464 人、面積 54.2 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

### (1) 辺地を構成する町又は字の名称

庄原市東城町帝釈宇山、帝釈未渡、帝釈始終、帝釈山中  
(但し、国定公園の区域を除く。)

### (2) 辺地の中心の位置

庄原市東城町帝釈宇山 36 番地

### (3) 辺地度点数

124 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、市の中心部から東へ約 28km に位置し、石灰岩によるカルスト台地の上に集落が点在する農村地域であるが、過疎化とともに高齢化が著しく、地域活力の停滞が顕著となっている。

本地域内を、主要地方道庄原東城線と主要地方道新市七曲西城線が通過し、住民の生活や生産の基軸となっているが、これに接続する市道や農林道は、幅員が狭く未改良部分も多いため、交通に支障をきたしている。

地域住民の利便性・安全性を確保する上で、早急な道路網の改良・整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道鴨居線)	庄原市	99,000	38,450	60,550	60,500
市道・橋りょう (市道宇山清永線)	庄原市	54,000	—	54,000	54,000
合	計	153,000	38,450	114,550	114,500

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市高野町 下高辺地  
(辺地の人口 553 人、面積 66.5 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

庄原市高野町奥門田、岡大内、下門田、上里原、高暮

(2) 辺地の中心の位置

庄原市高野町下門田 5059 番地 106

(3) 辺地度点数

115 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、庄原市の中心から北西へ約 35km に位置し、西は島根県に接している。標高が高く、冬季は積雪が多い地域であるが、寒冷な気候を利用した農作物の生産が盛んである。

道路網は、県道等の幹線道路に接続する支線が未改良であり、幅員が狭く危険な箇所も多く、また冬季は積雪により通行困難な場合があることから、通勤・通学・農作物の運搬など、地域住民の生活に支障をきたしている。

地域住民の利便性・安全性を確保する上で、早急な道路網の改良・整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道大内線)	庄原市	129,000	—	129,000	129,000
市道・橋りょう (市道大内線[2工区])	庄原市	142,000	—	142,000	142,000
市道・橋りょう (市道下高宮内線[2工区])	庄原市	137,000	—	137,000	137,000
合 計		408,000	—	408,000	408,000

# 総 合 整 備 計 画 書

広島県庄原市比和町 三河内辺地  
(辺地の人口 224 人、面積 10.2 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称  
庄原市比和町三河内

(2) 辺地の中心の位置  
庄原市比和町三河内 1418 番地 1

(3) 辺地度点数  
253 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、庄原市の中心から北へ約 21 k m に位置し、県道西城比和線に沿って形成されている集落である。耕地は少なく、山林面積が約 95% を占めている。

住民の多くは移動に自動車を利用しているが、地理的条件により幅員が狭隘な路線が多く、冬季の積雪により通行が困難となる場合もあることから、地域住民の利便性・安全性を確保し、生活環境と産業基盤の向上を図るため、早急な道路網の改良・整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施 設 名	区 分 事業主体	事 業 費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道南線)	庄原市	61,000	—	61,000	61,000
市道・橋りょう (市道中央1号線)	庄原市	55,300	27,000	28,300	28,300
市道・橋りょう (市道紋り中原線[第2期])	庄原市	55,300	35,100	20,200	20,200
合 計		171,600	62,100	109,500	109,500

# 総合整備計画書

広島県庄原市総領町 五領辺地  
(辺地の人口 262 人、面積 23.8 k m<sup>2</sup>)

## 1 辺地の状況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称  
庄原市総領町五箇、上領家、中領家
- (2) 辺地の中心の位置  
庄原市総領町中領家 717 番地 1
- (3) 辺地度点数  
209 点

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、市の中心部から南東へ約 16 k m に位置し、平坦地が少なく、急峻な地形の中に数多くの小集落が点在する典型的な中山間地域である。

本地域は、民間の路線バスが全く運行されていない地域であり、生活利便性の確保・向上という点において、地域内の道路網の整備が重要となっている。

特に当該地域及び隣接地域を通過する一般県道 2 路線、国道 4 3 2 号に接続する市道は幅員が狭く、未改良部分も多いため、早急な改良・整備が必要である。

## 3 公共的施設の整備計画

平成 28 年度から平成 32 年度まで 5 年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道・橋りょう (市道上領家線)	庄原市	212,350	89,700	122,650	122,600
市道・橋りょう (市道六郎木線)	庄原市	73,000	—	73,000	73,000
合 計		285,350	89,700	195,650	195,600